



# 敬愛

校長 吉田 修

〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

校 長 吉 田 修

6月1日土曜日。今年の運動会は天候に恵まれ、多くの保護者の方が来場され、大盛況の中実施されました。スローガンは「光機燦然」です。「鮮やかに美しく光り輝くさま」という意味が込められているそうです。実行委員が考え、美術部が美しい絵文字の横断幕を作ってくれました。今回の運動会で感じたことは一生懸命取り組むことのよさです。生徒は競技に、係の仕事に、一生懸命取り組んでいました。リレーは走る姿がかっこうよく、見応えがありました。各自が自分なりに達成感を得られたのではないのでしょうか。また、クラスで協力する姿勢を感じました。仲間に声援を送り、声を掛け合っていました。特に大縄では、どのクラスも協力し合って、クラスが一つになって跳んでいました。練習を重ねた成果が表れていたと思います。そしてみんな自分の役割に一生懸命取り組んでいました。実行委員をはじめ、各係はみんなよく働いていました。三中のよい伝統だと思います。

大切なのは、協力すること、当日までの練習の過程、それぞれ個人が自分なりに一生懸命取り組む姿勢です。それが成長に繋がります。一人一人の個性や持ち味が集まり協力し合って、一つの大きな行事をつくり上げました。

さて、皆さんは運動会の歴史について知っていますか。

日本での最初の運動会は、明治7年(1874年)の3月に海軍育成学校である海軍兵学寮(東京)で行われたといわれています。その運動会を指導したのが、イギリス人の教官でした。最初の運動会は子供向けでは無く軍人向けの運動会でした。その後、同じ年の1874年に現在の北海道大学の前身の札幌農学校で「力芸会」が開催され、1885年に東京大学で「運動会」が行われたようになりました。大人の体力比で始まった運動会ですが、後に学校教育として用いられる様になってきます。集団としての連帯感や結束、精神の鍛錬のため道具として、児童に向けて運動会が開催されるようになったようです。

その当時の運動会で行われた競技は、徒競走、障害物競走、走り幅跳び、走り高跳び、二人三脚、玉投げ、卵拾い競走、目隠し競走、豚追い競走などです。意外と現代まで引き継がれている競技が多いです。

実は海外では運動会のような、一つのプログラムに沿ってグループで団結し、色々な競技で競い合うようなイベントは、ほとんどありません。日本の運動会は独自で進化、発展し、完全に固有の文化になりました。明治時代から培ってきた運動会という文化を、後世にしっかり残していかなければならないと思います。

最後になりますが、御来賓の皆様、保護者の皆様には、多数ご来校いただき感謝申し上げます。またPTAの皆様には、暑い中、受付や自転車置き場の誘導等のお仕事で大変お世話になりました。お陰様で素晴らしい運動会となりました。ありがとうございました。

# 私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓  
NO68

## 「不 東」

教諭 渡邊 超

この言葉は昔の中国の僧、玄奘三蔵(「西遊記」三蔵法師のモデル)の言葉です。玄奘三蔵は当時の中国には伝わっていなかった経典を求めて、インドへ17年間ほど旅をしたといわれています。その旅路で言われた言葉が「不東」です。「インドで経典を得るまでは、たとえ死んだとしても東(中国)には帰らない。」という決意の言葉です。この言葉は、「一度立てた「志」や「目標」を決して曲げることなく、最後まで貫いて行うこと」を意味するそうです。

この言葉を知ったのは高校3年生の進路選択をする時でした。勇気を出して父に「教員になりたいから、教員免許が取得できる大学に進学したい。」と話した後日、奈良の薬師寺の御朱印を私にくれました。その御朱印に書かれていたのが「不東」でした。今思うと、当時ふわふわとなんとなく学校生活を送っていた私に対して、「一度決めたらんだから、やれることをしっかりやりなさい」という父の激励が表れている言葉だったのだと思います。

こうして教員になった今の私の「志」は「家族を大切にすること」、「健康を大切にすること」、「笑顔を大切にすること」です。不東の気持ちで頑張りたいと思います。

## 三中生の活躍

(敬称略)

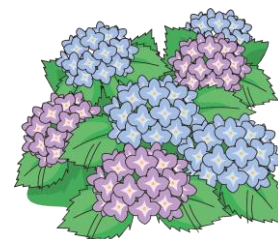
### 女子テニス部

「東京都中学校テニス選手権大会」女子シングルス 地区代表決定  
ブロック予選ベスト 16 位      3年      常世田 麗奈



### 剣道(外部)

「府中市剣道個人優勝大会」男子中学2年生の部  
「優勝」      2年      細谷 虎之介



### 陸上競技部

「第75回東京都中学校地域別陸上競技大会」

男子東部共通      3,000m

「第1位」      3年      山田 莉生      9分29秒28

男子東部共通      走高跳

「第2位」      3年      狐塚 心之介      1m67

男子東部共通      400m

「第8位」      3年      佐伯 泰章      55秒39

男子東部1年      1,500m

「第1位」      1年      吉野 和紀      4分35秒41